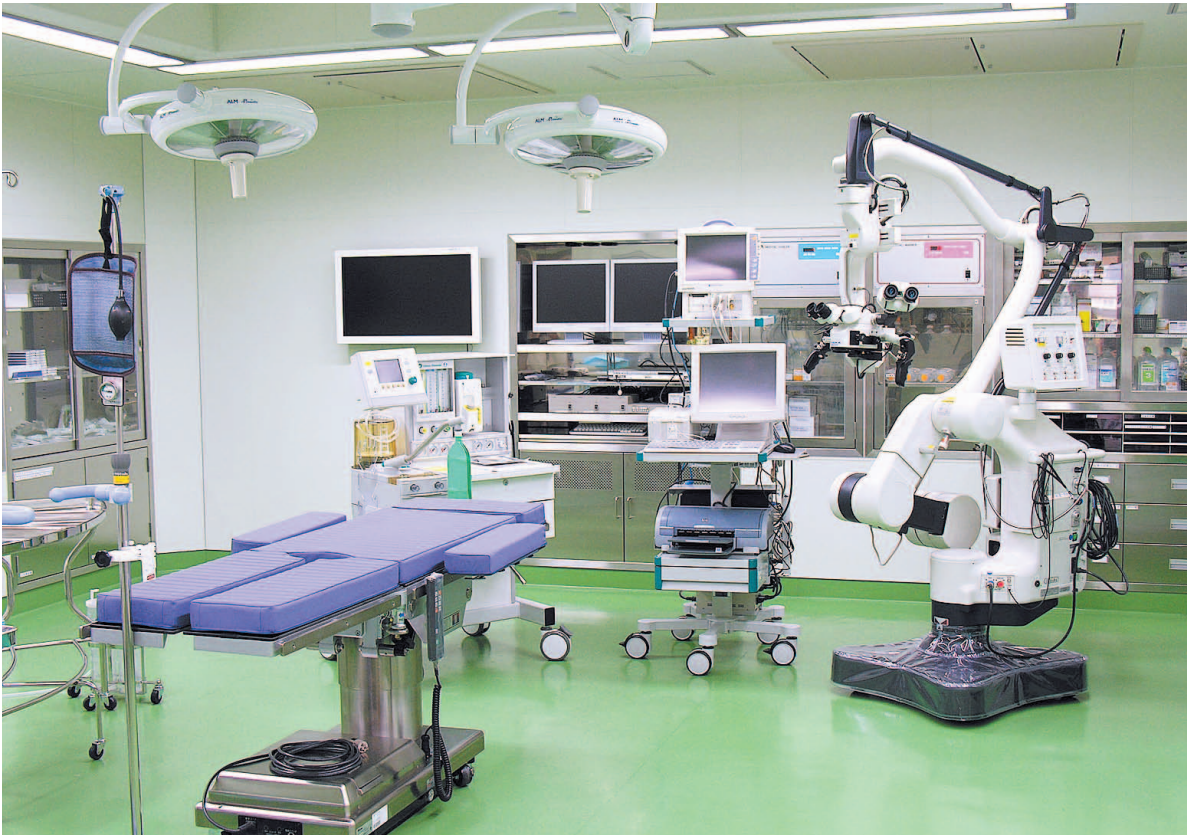


豊富な実績と充実した設備で 脳疾患患者や家族に安心と納得を



高性能の医療設備が整った手術室

地域に必要とされる高度な専門医療

日本有数の工業地帯として発展を続ける苫小牧東部地区に、2005年6月開院。周辺エリアの人口増加に加え、道央道と日高道のどちらからもアクセスしやすい立地もあって、東胆振や日高地方を中心に幅広い地域から多くの患者を受け入れている。

2017年の手術実績は75件で、同規模の診療所の中では道内トップクラスだ。診察から手術までを一手に担っているのは、各地の脳神経外科で30年以上のキャリアを積んできた北川院長。一人の担当医に責任を持つて診てもらえるのも、患者にとって大きな安心材料になっている。

また施設がコンパクトであるからこそ大病院に比べて小回りが利き、救急患者にも迅速な対応ができるという利点もある。一方でMRI



手術後のリハビリ環境も充実



家族控え室では手術の様子を公開

(脳の断層撮影)やMRA(脳血管の形状撮影)といった高度な検査機器もそろっており、脳ドックを実施するなどして地域の予防医療にも貢献している。

透明性が高く信頼できる手術環境

脳外科手術は患者だけでなく、家族にとっても不安なもの。そこで控え室に大きな窓やモニターを設置し、実際の手術の様子を見守れるようにした。ごまかしの利かない環境下で治療を行うことにより高い透明性を確保し、「患者の身に何が起きているのか」という家族の疑問を解消するのに役立っている。

さらにリハビリのための設備も充実させ、術後のケアにも心を砕いている。「健康診断のような感覚で来院される方もいます。地域の皆様に、ぜひお気軽にご利用いただければ」と北川院長は話す。



理事長・院長 北川 道生

1985年北海道大学医学部卒業。同大学医学部附属病院脳神経外科を振り出しに釧路労災病院、岩見沢市立総合病院、日鋼記念病院の各脳神経外科勤務。苫小牧市立病院(脳神経外科診療部長)で延べ8年務めた後、2005年6月に苫小牧東部脳神経外科開院。日本脳神経外科学会認定専門医。日本医師会認定産業医。

医療法人社団 苫小牧東部脳神経外科

☎(0144)53-5000



苫小牧市北栄町2丁目27番27号

←ホームページはこちらから

脳神経外科・放射線科・リハビリテーション科

診療時間／
月・火・水・金／9:00～12:30 14:00～18:00
木・土／9:00～12:30
(木曜午後は手術・検査日)
休診日／日・祝日

